

(単元) 経済活動と流通

(本時のねらい)

- ・生産と流通の隔たりを橋渡しすることが、流通の重要な役割であることを理解させる。
- ・生産と消費の間には、人的・場所的・時間的隔たりがあることを理解させ、その隔たりを解消する商的流通と物的流通を理解させる。さらに、流通の担い手の概略を理解させる。

(ICT活用方法)

流通の役割について理解するために、電子黒板を活用してNHK高校講座を視聴する。実物投影機を活用して教科書や資料を映し出して視覚的なアプローチを行う。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	ICT活用方法	備考
導入 10分	・流通の役割について知る。	・「NHK高校講座ビジネス基礎(経済活動と流通)」を電子黒板で視聴させ、モノの流通について理解させる。	・電子黒板でNHK高校講座を視聴する。	
展開 35分	・昔と現在における生産と消費のあり方を個別に考え発表する。 ・流通の歴史と発展の図を確認する。	・過去と現在における消費のあり方について個別に考えさせ、流通の役割について理解させる。 ・流通の歴史と発展について図で解説し、イメージを深めさせ流通の役割について気付かせる。	・実物投影機を活用して教科書や資料を提示する。	

	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が使っているモノはどこで購入したか考える。 ・隔たりの存在について理解し、「商品が製造されてから消費されるまでの間にある隔たりは何か」を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が使っているモノを指し、どこで購入したのかを発問する。 ・隔たりの存在についてパワーポイントのスライドを示して理解させ、「商品が製造されてから消費されるまでの間にある隔たりは何か」を考えさせる。 		
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・流通の活動や流通の担い手について知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・流通について解説するとともに、流通の担い手についても解説・図式化し、それぞれの業種ごとに説明して理解させる。 		

(授業の様子)

資料の投影



授業の様子



授業の様子



(生徒の反応と課題，改善を要する点)

グループ学習やペア学習などの形態で思考させ，電子黒板を活用して発表させるようにし，生徒の言語活動を増やしたい。